



Your dreams. Woven together.

2021年6月期 第3四半期 決算説明資料

2021年5月14日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



2021年6月期(3Q累計) 決算のポイント-1

売上高は44,803百万円 <前年同期比 $\Delta 1.3\%$ >

～メディカル事業は増収を確保したものの、
デバイス事業は新型コロナウイルスの影響により減収～

■ メディカル事業 ～新型コロナウイルスの影響があるも、海外市場での販促活動強化により増収～

- コロナ影響により、2020年4月以降の症例数が前年同期比減少
- PTCAガイドワイヤーなどを中心とした自社ブランド循環器製品の大半は、症例数減少により減少
- 国内
- 脳血管系領域は、新製品バルーン付ガイディングカテーテル「Branchor」を中心に前年同期比増加
- 医療償還価格(2019年10月・2020年4月)の改定($\Delta 285$ 百万円)
- コロナ影響により、多くの地域で症例数が減少
- 海外
- PTCAガイドワイヤーは、中国市場での販売促進強化、韓国市場での直接販売推進等により増加
- 非循環器系分野は、脳血管系領域において中国市場・米国市場・欧州中近東市場で増加
- 為替動向の影響($\Delta 42$ 百万円)

■ デバイス事業 ～新型コロナウイルスの影響により医療部材・産業部材取引が減少～

- ◆ 医療部材は、米国向けの腹部血管系カテーテル部材及び循環器系検査用カテーテル部材が減少
- ◆ 産業部材は、海外向け自動車関連・OA機器関連取引が減少



2021年6月期(3Q累計) 決算のポイント-2

継続的な先行投資に伴う 研究開発費用などの増加により営業利益は減益

- **売上総利益は30,451百万円 <前年同期比 $\Delta 2.0\%$ >**
 - 売上高の減少に伴う売上総利益の減少
- **営業利益は10,086百万円 <前年同期比 $\Delta 18.4\%$ >**
 - 研究開発費(5,394百万円)の増加(前年同期比+702百万円、売上高比率12.0%)
 - 組織体制強化のための人件費の増加
 - システム関連費用の増加
 - 不正アクセスに伴うITシステム障害対応費用の発生
- **経常利益は10,397百万円 <前年同期比 $\Delta 16.0\%$ >**
 - 為替差益の増加(前年同期比+260百万円)
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は7,374百万円 <前年同期比 $\Delta 20.5\%$ >**
 - 補助金収入(959百万円)の減少

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
2021年6月期 3Q累計	105.61	125.46	15.84	3.44
2020年6月期 3Q累計	108.37	119.96	15.45	3.53



決算ハイライト

	2020年6月期 3Q累計実績		2021年6月期 3Q累計実績				(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	45,407	100.0	44,803	100.0	△603	△1.3	44,915	100.0	△491	△1.1
売上総利益	31,068	68.4	30,451	68.0	△616	△2.0	30,326	67.5	△741	△2.4
営業利益	12,366	27.2	10,086	22.5	△2,279	△18.4	9,836	21.9	△2,529	△20.5
経常利益	12,381	27.3	10,397	23.2	△1,984	△16.0	10,147	22.6	△2,233	△18.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,278	20.4	7,374	16.5	△1,904	△20.5	7,124	15.9	△2,154	△23.2
EPS(円)	35.64円	—	28.29円	—	△7.35円	△20.6	—	—	—	—



セグメント別売上高

	2020年6月期 3Q累計実績		2021年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	38,583	85.0	38,686	86.3	+103	+0.3
デバイス事業	6,824	15.0	6,117	13.7	△706	△10.4
合計	45,407	100.0	44,803	100.0	△603	△1.3

(参考)

医療機器分野	41,730	91.9	41,221	92.0	△509	△1.2
産業機器分野	3,676	8.1	3,582	8.0	△94	△2.6



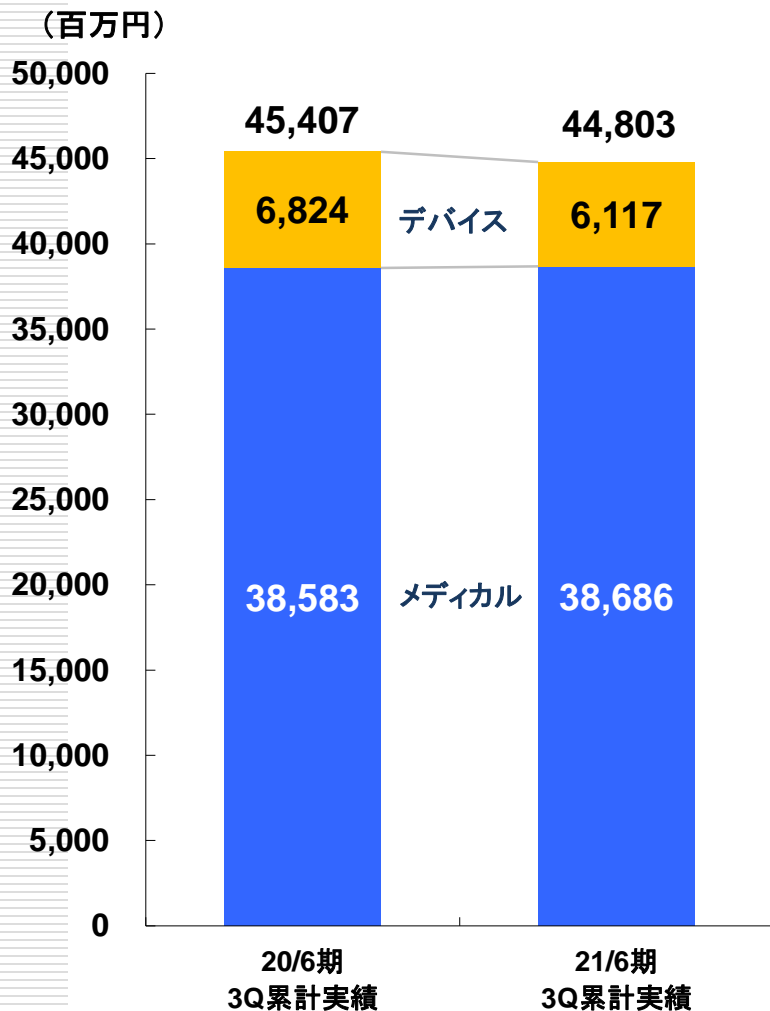
セグメント別営業利益

	2020年6月期 3Q累計実績		2021年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	12,071	81.7	10,526	80.9	△1,544	△12.8
デバイス事業	2,706	18.3	2,484	19.1	△221	△8.2
計	14,778	100.0	13,011	100.0	△1,766	△12.0
消去・全社	△2,411	—	△2,924	—	△513	+21.3
合計	12,366	—	10,086	—	△2,279	△18.4
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	3,194	—	4,175	—	+980	+30.7

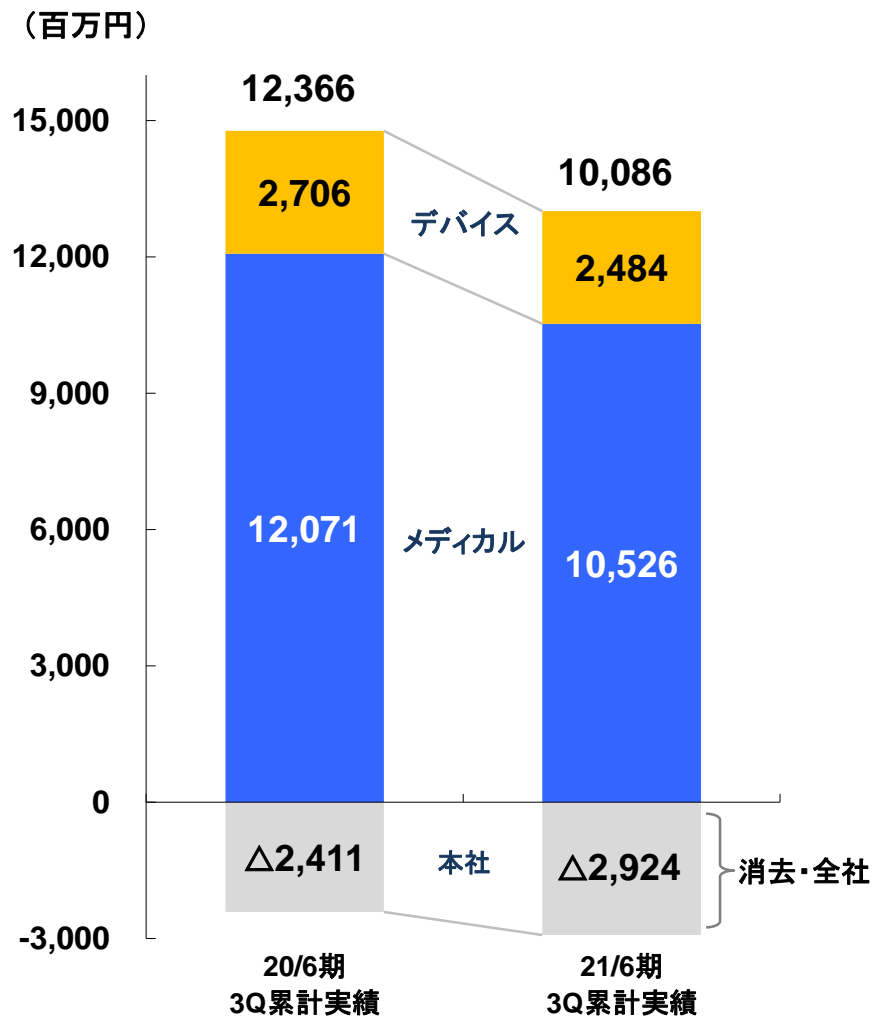


セグメント別の収益状況

【売上高】

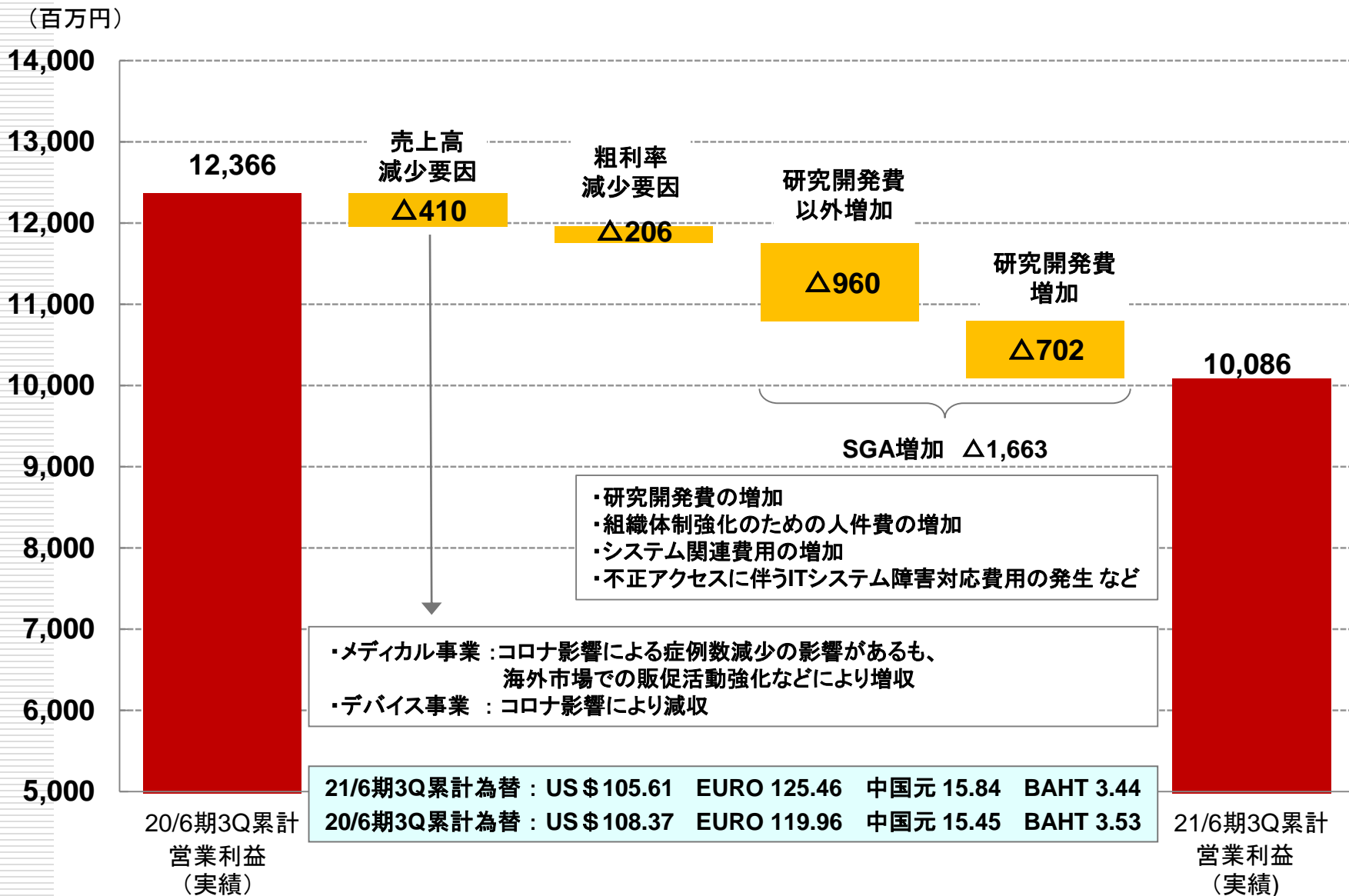


【営業利益】



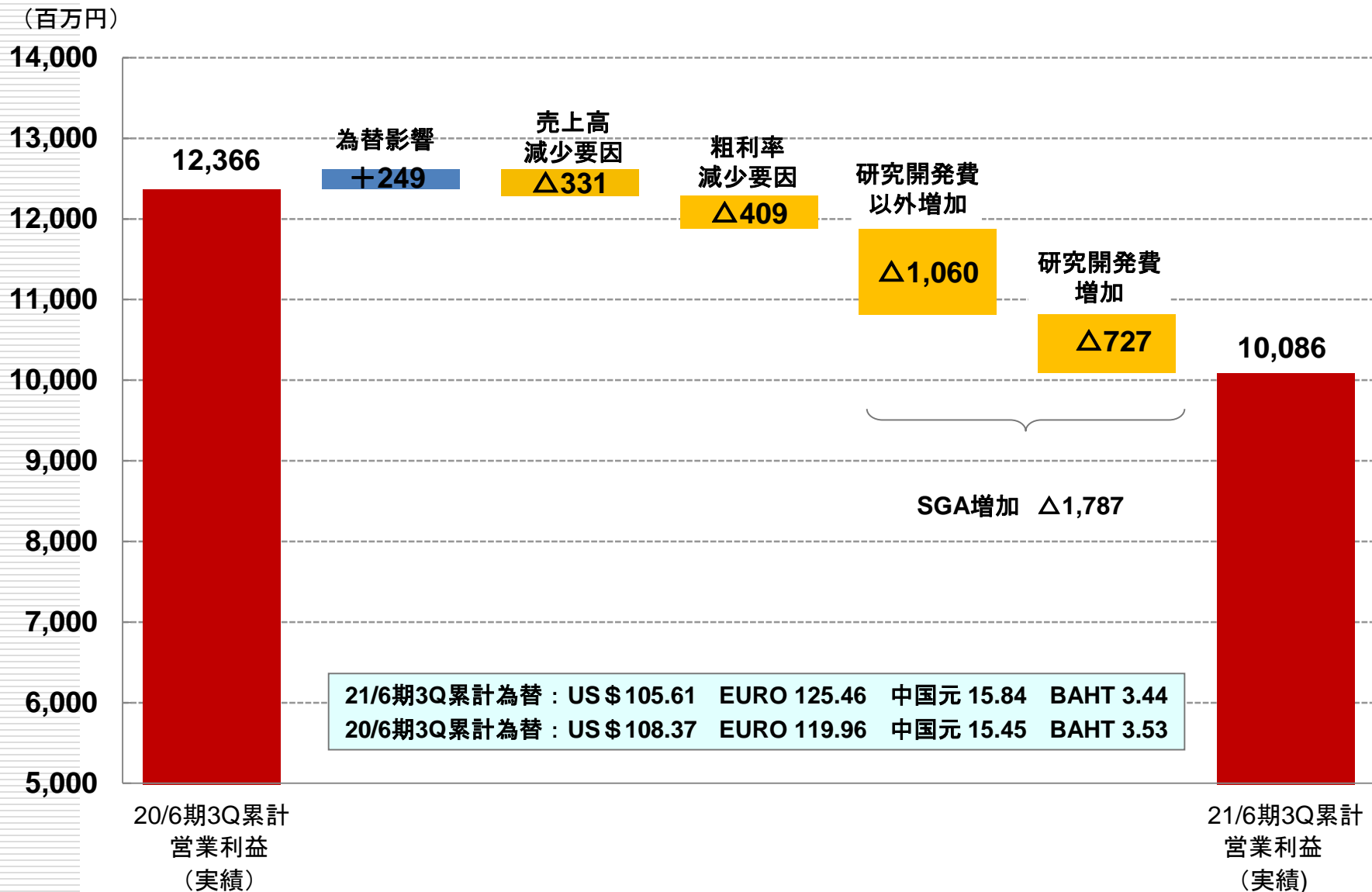


営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

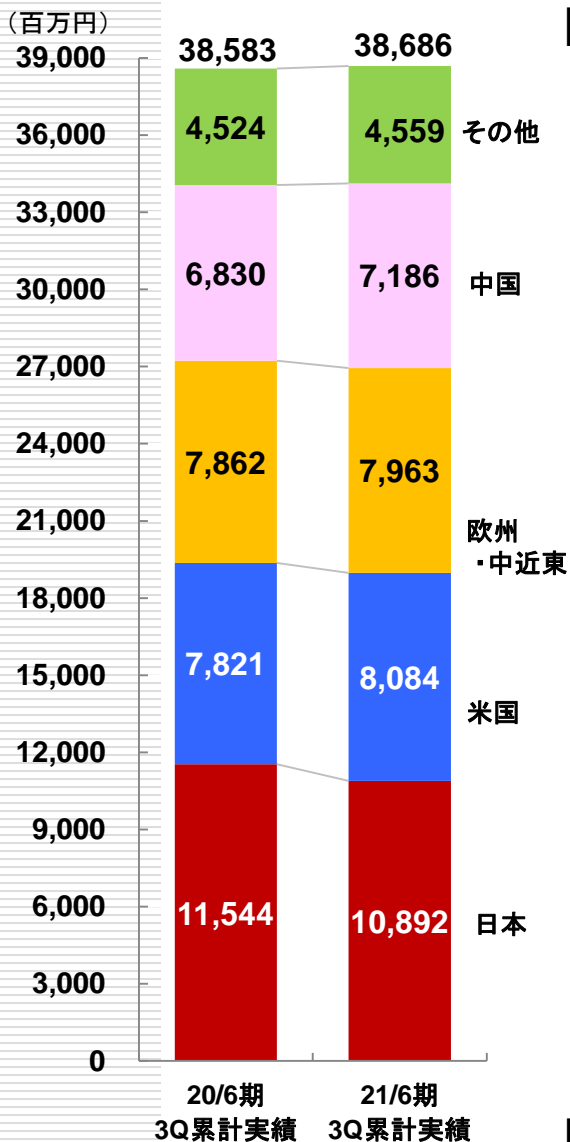




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

- **日本**：医療償還価格下落の影響(△285百万円)に加え新型コロナウイルス影響による症例数減少の影響を受け減収
 - コロナ影響に伴い、症例数が減少
 - PTCAガイドワイヤー：医療償還価格下落、コロナ影響により減少
 - 脳血管系領域：新製品バルーン付ガイディングカテーテル「Branchor」を中心に増加
- **海外**：新型コロナウイルス影響による症例数減少の影響があるも販促活動強化、直接販売の推進により増加
 - 米国・・・PTCAガイドワイヤー：コロナ影響あるも、直接販売化推進に伴い数量増加
脳血管系領域：メトロニック社向けについて前年に在庫調整し増加
OEM：ホストン・サイエンティフィック社(米国)向けFFR部材の供給増加
 - 欧州・中近東・・・西欧は増加するも、中近東・CISが減少
西欧：フランスの直接販売化推進に伴う増加など
中近東：コロナ影響など
CIS：通貨下落による一時的な買い控え
 - 中国・・・PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル：コロナ影響やステント入札影響あるも販促活動強化により増加
PTCAガイディングカテーテル「Hyperion」：前年の代理店在庫構築の反動減
非循環器系分野：腹部領域が減少、脳領域増加
 - その他・・・PTCAガイドワイヤー：コロナ影響あるも、韓国の直接販売化推進に伴い増加

【営業利益】 研究開発費等の増加により減益



メディカル事業の状況(地域別-2)

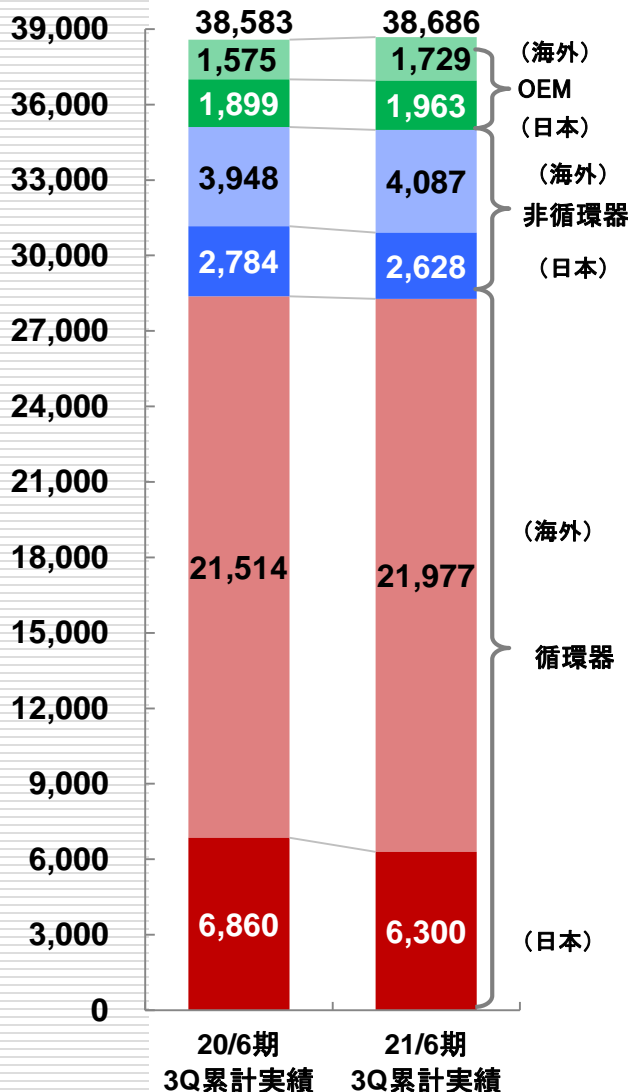
(単位:百万円)

		2020年6月期 3Q累計実績	2021年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	108.37	105.61	△2.76	△2.5
	ユーロ	119.96	125.46	+5.50	+4.6
	中国元	15.45	15.84	+0.39	+2.5
売上高合計		38,583	38,686	+103	+0.3
日本		11,544	10,892	△651	△5.6
海外		27,038	27,793	+755	+2.8
米国		7,821	8,084	+262	+3.4
欧州・中近東		7,862	7,963	+100	+1.3
中国		6,830	7,186	+356	+5.2
その他		4,524	4,559	+34	+0.8
営業利益		12,071	10,526	△1,544	△12.8



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本・・・医療償還価格下落の影響に加え
コロナ影響による症例数減少の影響を受け減収
- 海外・・・コロナ影響による症例数減少の影響あるも
直接販売の推進、販促活動強化により増加
 - PTCAガイドワイヤー: コロナ影響あるも、米国市場・中国市場を中心に増加
米国市場: コロナ影響あるも、直接販売化推進により数量増加
中国市場: コロナ影響やステント入札影響あるも、
販促活動強化により増加
 - 欧州・中近東市場: CIS・中近東が減少
中近東: コロナ影響など CIS: 通貨下落による一時的な買い控え
アジア市場: 韓国の直接販売化推進に伴い増加
 - 貫通カテーテル: 中国にて増加

非循環器

- 日本・・・脳血管系領域において、
新製品バルーン付ガイディングカテーテル「Branchor」を中心に増加
- 海外・・・脳領域: 中国にてコロナ影響により減少
腹部領域: 中国にてコロナ影響により減少

OEM

- 日本・・・末梢血管用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外・・・ホストン・サイエンティフィック社(米国)向けFFR部材の供給増加



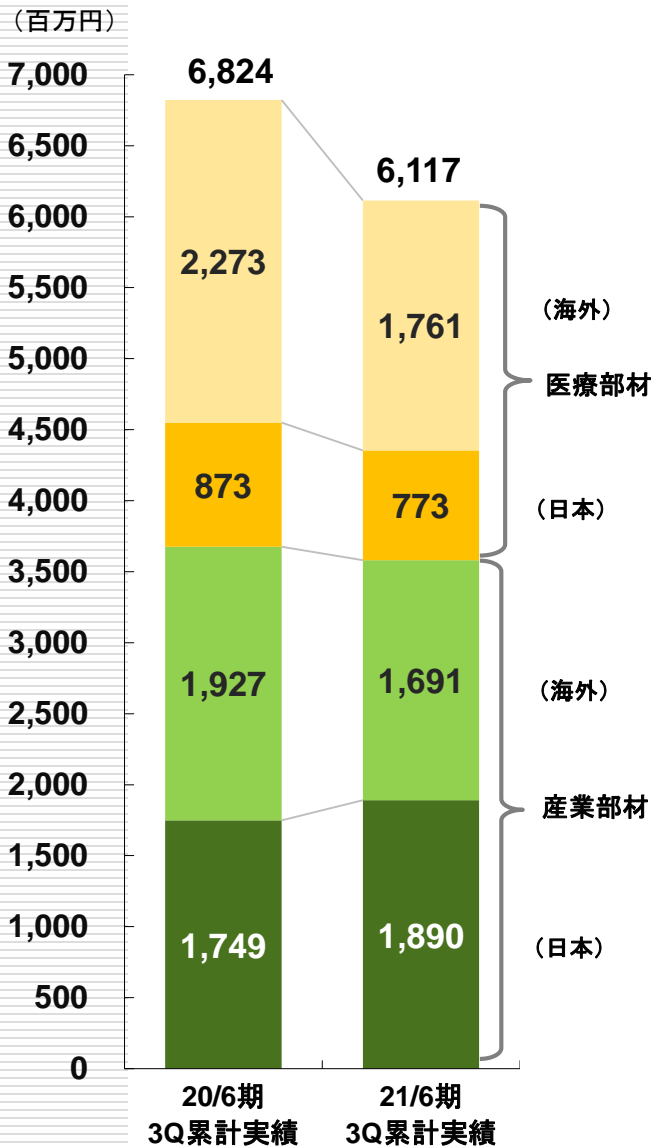
メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

		2020年6月期 3Q累計実績	2021年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	108.37	105.61	△2.76	△2.5
	ユーロ	119.96	125.46	+5.50	+4.6
	中国元	15.45	15.84	+0.39	+2.5
売上高合計		38,583	38,686	+103	+0.3
	日本	11,544	10,892	△651	△5.6
	海外	27,038	27,793	+755	+2.8
循環器		28,375	28,277	△97	△0.3
	日本	6,860	6,300	△559	△8.2
	海外	21,514	21,977	+462	+2.1
非循環器		6,732	6,715	△16	△0.3
	日本	2,784	2,628	△155	△5.6
	海外	3,948	4,087	+138	+3.5
OEM		3,475	3,692	+217	+6.3
	日本	1,899	1,963	+63	+3.4
	海外	1,575	1,729	+153	+9.8



デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルスの影響もあり、医療部材、産業部材ともに低調

医療部材

- 日本: 内視鏡用部材などの減少
- 海外: 米国向けの腹部血管系カテーテル部材及び循環器系検査用カテーテル部材の減少

産業部材

- 日本: OA機器関連の取引減少も、建築関係、家電関係、自動車関連の取引増加により増収
- 海外: レジヤード関連の取引増加も、自動車関連、OA機器関連の取引が減少し減収

【営業利益】

売上高の減少及び研究開発費等の増加により減益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2020年6月期 3Q累計実績	2021年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	108.37	105.61	△2.76	△2.5
売上高合計		6,824	6,117	△706	△10.4
	日本	2,623	2,663	+40	+1.6
	海外	4,201	3,453	△747	△17.8
医療部材		3,147	2,535	△612	△19.5
	日本	873	773	△100	△11.5
	海外	2,273	1,761	△512	△22.5
産業部材		3,676	3,582	△94	△2.6
	日本	1,749	1,890	+140	+8.0
	海外	1,927	1,691	△235	△12.2
営業利益		2,706	2,484	△221	△8.2
(ご参考) セグメント間売上高		3,194	4,175	+980	+30.7



損益の状況

	2020年6月期 3Q累計実績		2021年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	45,407	100.0	44,803	100.0	△603	・新型コロナウイルス影響及び償還価格影響により減少
売上原価	14,338	31.6	14,351	32.0	+13	
売上総利益	31,068	68.4	30,451	68.0	△616	・売上高減を受け減少
販管費	18,702	41.2	20,365	45.5	+1,663	・研究開発費及び人件費などの増加
営業利益	12,366	27.2	10,086	22.5	△2,279	
営業外収益	94	0.2	428	1.0	+334	・為替差益の増加
営業外費用	80	0.2	118	0.3	+38	
経常利益	12,381	27.3	10,397	23.2	△1,984	
特別利益	959	2.1	-	0.0	△959	・補助金収入の減少
特別損失	508	1.1	221	0.5	△287	・営業補償金の減少
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,278	20.4	7,374	16.5	△1,904	
四半期包括利益	8,456	18.6	8,706	19.4	+249	・為替換算調整勘定の増加 +1,468 ・その他有価証券評価差額金の増加 +670

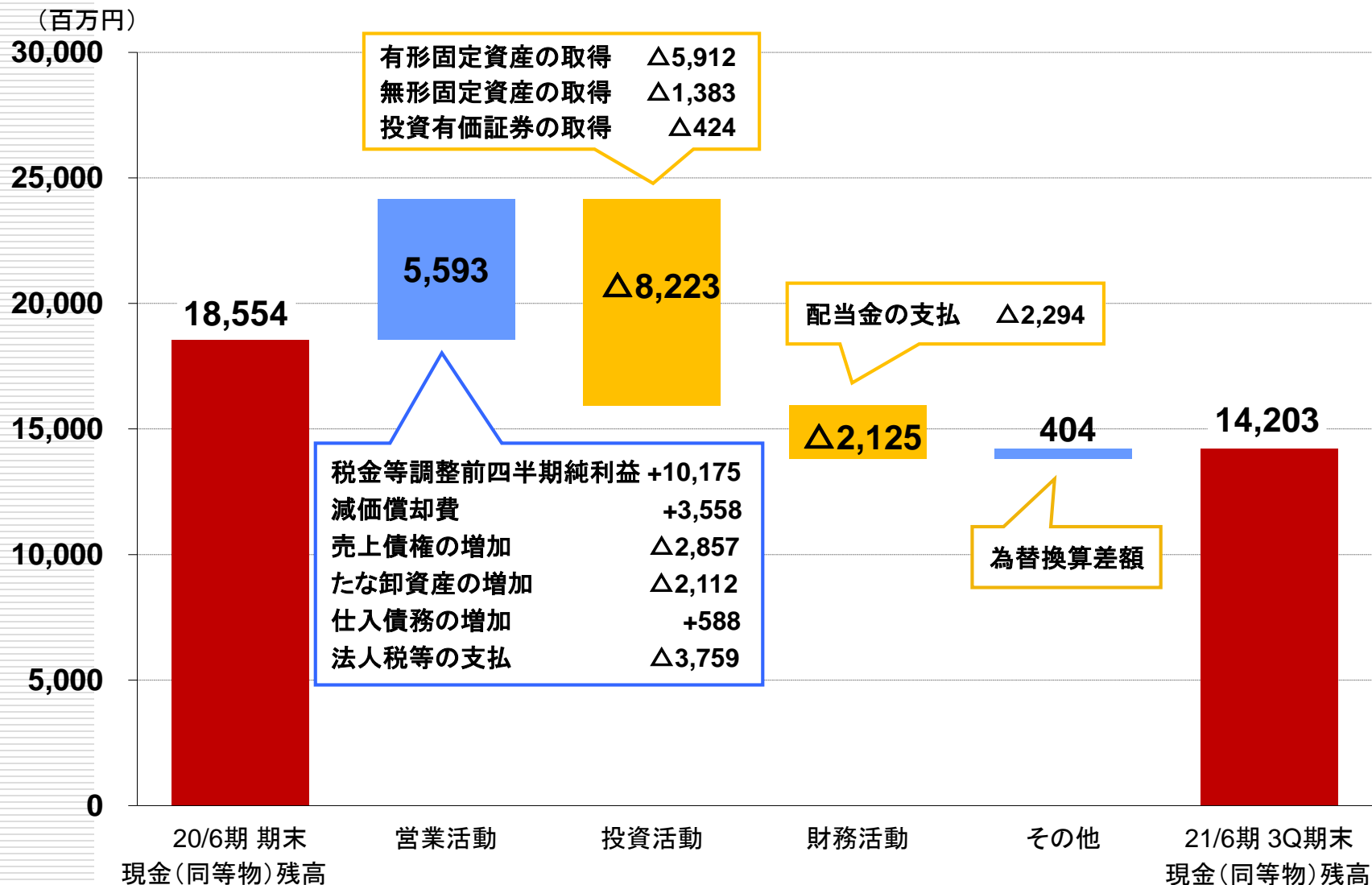


ご参考：財務の状況

		2020年6月期 実績		2021年6月期 3Q累計実績				
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因	
資産	流動資産	47,793	51.0	49,538	48.8	+1,745	現金及び預金 売上債権 棚卸資産	△4,350 +3,136 +2,311
	固定資産	45,935	49.0	51,901	51.2	+5,965	有形固定資産 投資その他資産 無形固定資産	+3,388 +1,909 +667
資産合計		93,729	100.0	101,439	100.0	+7,710		
負債	流動負債	12,786	13.6	13,751	13.6	+964	支払手形及び買掛金 短期借入金 未払法人税等	+556 +1,602 △1,067
	固定負債	8,968	9.6	9,191	9.1	+223		
負債合計		21,754	23.2	22,942	22.6	+1,188		
純資産合計		71,975	76.8	78,497	77.4	+6,522	利益剰余金 為替換算調整勘定 その他有価証券評価差額金	+5,078 +631 +666
負債・純資産合計		93,729	100.0	101,439	100.0	+7,710		



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>